

名誉市民第2号に

山田敬蔵氏

大館市名誉市民に山田敬蔵氏が決定しました。市では、四月一日挙行の市制施行五十周年記念式典において、山田氏に称号、名誉市民章、功勞一時金などを贈り、その功績をたたえます。山田氏の受賞は、故石田博英氏（平成五年受賞）に続き二人目になります。



山田敬蔵氏(やまだけいぞう)

昭和2年11月30日生まれ、73歳
現在神奈川県川崎市に在住

功績の概要

昭和2年、大館町字新地にて出生。昭和24年東京国体に県代表としてマラソンに初出場。以来、勤務のかたわらトレーニングに励み、念願かなって昭和27年ヘルシンキオリンピックのマラソン競技日本代表として出場(26位)。翌28年4月、世界的に有名なポストンマラソンに当時の世界記録で見事優勝を果たしました。氏の偉業は、戦後の復興期の日本国民に大きな夢と希望を与え、マラソンに打ち込むその真摯な姿は「心臓破りの丘」として映画にもなりました。

また、氏の栄誉をたたえ、昭和28年から開催されている「山田記念ロードレース大会」は、今では全国のランナーが参加する大館市のビックイイベントとして定着しています。

大館市の「大」の字を両翼に広げた形に作図し、「館」を「楯」に見立てて配し、大館市の飛躍発展と伸びゆく郷土を象徴したものです。

市章



昭和29年7月1日制定

市の木

【秋田杉】



昭和42年10月31日指定

市の花

【キク】



昭和56年11月3日指定

平成4年4月	公共下水道の一部供用開始
平成5年1月	湯夢湯夢の里温水プールオープン
平成6年3月	深沢、松峰鉱山閉山
平成7年1月	兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)
平成8年3月	道の駅「やたて峠」オープン
平成9年1月	渋谷郵便局で第1回秋田大館フェア開催
平成10年4月	大館樹海ドームオープン
平成11年4月	情報公開条例、環境基本条例・環境保全条例施行
平成12年4月	環境マネジメントシステムがISO14001認証取得
平成13年1月	名譽市民第2号に山田敬蔵氏が選ばれる
平成13年3月	コンポストセンター完成
平成13年12月	都市計画道路大館駅東大館線が大館駅貫通
平成13年8月	環境マネジメントシステムがISO14001認証取得
平成13年7月	桜櫓館が国の登録有形文化財に指定
平成13年9月	北部シルバリエリアの第1期工事完了
平成13年11月	県北部エコタウン計画が国より承認される
平成13年12月	環境マネジメントシステムがISO14001認証取得
平成13年12月	都市計画道路大館駅東大館線が大館駅貫通
平成13年12月	渋谷区と大館市が災害時相互応援協定を締結
平成13年12月	松木地下道開通
平成13年3月	名譽市民第2号に山田敬蔵氏が選ばれる
平成13年3月	コンポストセンター完成



大館樹海ドーム